



HAPPY MIE PROJECT

「農」で働くあなたの笑顔が 人も地域も元気にします！

農業ジョブトレーナーと障がい者の皆さんがつくったウエルカムガーデンの前で



11.30 三重県総合文化センター

葉もの野菜を無農薬で栽培している「わか菜の杜」



障がい者が農業の担い手となるととりくみは、農業と福祉の連携「農福連携」とよばれ、全国的に広がっています。三重県でも、農業分野で働く障がい者が増えており（524名）、地域農業の中心的存在となっている福祉作業所もあります。このような中、「三重県障がい者就業促進協議会」が発足し、「農福連携全国サミット in みえ」が開催されました。

「誰もが、当たり前前に働いて生きていける町」をめざす北海道芽室町のとりくみなど、感動的な報告がさまざまあり、「農福連携」の新たなステージと可能性を実感しました。これからも、障がい者雇用の推進に努め、障がいがあるとなろうと、一人ひとりが、かけがえのない必要な人になれるよう精一杯とりくみます。

“上ノ村縁結びプロジェクト”
大学生と地元と一緒に様々なイベントをしています



11.19 津市白山町上ノ村

教育、高齢者、地域づくりのテーマで交流。若者たちへ「もっともっと声をあげましょう」



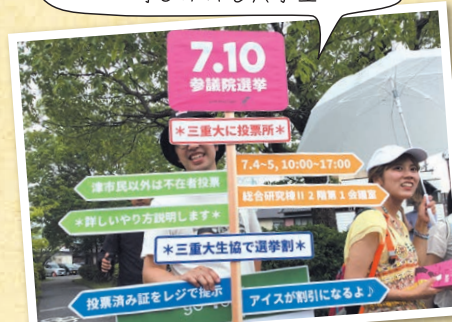
5.28 大学生と議員の交流会

9.8 三重県農業研究所



三重大学生物資源学部の学生たちは、トマトやイチゴの栽培研究に興味津々

選挙権年齢が18歳になりました
「選挙に行こう！」
呼びかける大学生



6.30 三重大学

県政・県議会に対してのご質問やご意見をお待ちしています。



杉本ゆや事務所（各地域で行われる行事などにもどんどん声をかけてください）

〒514-0003 津市桜橋2丁目142 TEL 059-226-6252 FAX 059-227-7139

■「杉本ゆや」で検索するとホームページをご覧頂けます。



YOU（あなた）とYUYA（ゆや）をつなぐYY（わいわい）通信

ゆや 県政報告

2017年
YY通信21号
春号

発行責任者／三重県議会議員 杉本熊野



新しい年が始まりました。

昨年は、5月に伊勢志摩サミットが開催され、テロや事故等もなく無事終了しました。関係者のご尽力と、地域のご理解ご協力の賜と深く感謝申し上げます。

今後は、サミットで高まった三重の認知度を活かし、三重の魅力をさらに発信し、サミット効果を十分に発揮できるようとりくんでいかねばなりません。

また、夏のリオデジャネイロ・オリンピックでは、女子レスリングの吉田沙保里選手、パラリンピックの前川楓選手（陸上）・坂倉航季選手（水泳）など、津市出身の選手が大活躍でした。



「夢追人」の新たな挑戦に期待！

東京オリパラ、三重国体にむけ、頑張っている選手たちへの支援の輪を広げていきたいと思います。

アメリカではドナルド・トランプ氏が、大統領に就任し、今後の日本の外交や安全保障、経済の行方などが懸念されます。また、EUや東アジアにおいてもこれまで以上に不安定な時代を迎えています。

このような時だからこそ「Think Globally, Act Locally」（シンク・グローバリー、アクト・ローカリー）「地球規模で考え、足元から行動せよ」です。

誰もが安心して暮らせる未来を描きながら、弱い立場の人の視点を大切に、現場の実態をしっかりとふまえて意見反映をしていく決意です。

皆さまのご指導ご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

あるく！きく！活動報告

県内外の調査や地域を歩くことにより、多くの皆さまと対話をし、県政の課題をつかむ活動です。

Vol.7

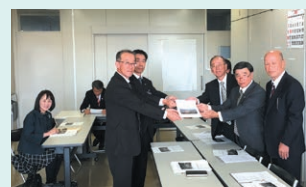


防災に強いまちづくりへ



赤川治水事業促進協議会が県に要望！

須ヶ瀬地区は長年、雲出川、赤川の洪水によって大きな被害を受けており、治水事業は、地域住民の悲願です。10月1日促進協議会が発足し、築堤や強制揚排水ポンプの設置を、国や県に強く要望しました。



11.7 津建設事務所

地域の防災力アップは女性消防団で！

三重県内には、約500人女性消防団員がいます。内、156人は津市です。



6.5 香洲町女性消防団

大学生も消防団に入団！

三重短期大学の学生38人が消防団に入団！若者の活躍に期待が高まっています。



12.3 津市男女共同参画フォーラム

中学生が支援者として防災訓練に参加！

南ヶ丘中の生徒が避難所設置に大活躍。



11.13 三重県・津市総合防災訓練

東日本大震災の教訓を「わ・す・れ・な・い」

今年も、町屋百人衆の皆さんと「山田祭り」に参加しました。復興支援の伊勢うどん500食は、またたく間に完売！



9.18 岩手県山田町



一般質問に立ちました！

たくさんの方が本会議を傍聴して下さいました。とても心強かったです。

2016年
6月6日



女性が安心して働ける三重へ！ ポストサミットと女性活躍推進！

知事の
リーダーシップで
「みえの育児男子」
急増中！

質問 1

女性活躍推進を どのように位置づけるのか？

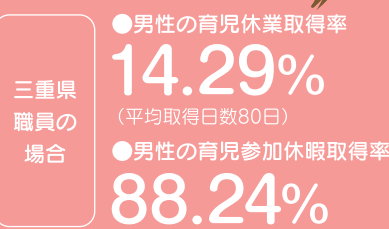
伊勢志摩サミットの首脳宣言には、「女性の能力開花のためのG7行動指針」が盛り込まれた。ポストサミットにおいて、女性活躍推進をどのように位置づけるのか？また、国際女性フォーラムは、いつ、どのような内容で開催するのか？

知事
答弁

ポストサミットの主要な事業として、あらゆる分野における女性活躍をめざす国際フォーラムを開催すべく準備を進めている。サミット開催地三重から地方の存在感を強く発信し、女性活躍推進をリードしていきたい。また、男性が変わるという視点も欠かせない。

女性活躍には、「男性が変わる」「働き方を変える」ことが重要！

女性雇用者の6割は非正規。第一子出産で約6割の女性が離職。増加する介護離職。長時間労働は正など働き方改革の推進。など課題山積です。人口減少の時代、女性は「我が国最大の潜在力」です。女性が活躍できる環境整備に、引き続き、しっかりと取り組めます。



清泉愛育園のパパたちによる、絵本の読み聞かせ会。第3回「私の街の育児男子応援団」部門賞に輝きました。

質問 2

農林水産分野の女性活躍を、 どのように進めていくのか？

農林
水産部長
答弁

農林水産業の成長には、女性の能力発揮が大変重要であり、女性経営者の研修、ネットワーク構築、女性目線での情報発信などにしっかりと取り組む。

女性は生産者としてだけではなく、消費者、生活者など、目線が豊か！女性の力が、農林水産業・「食」産業の活性化に大きくつながります！

林業女子会@みえ
女子目線で林業を応援！地域の木と暮らすライフスタイルを提案しました。



9.23 女性フォーラム「WIT2016」開催！鈴鹿サーキットにて



子どもの貧困対策の現状と 今後のとりくみについて



学校現場からの声

「お弁当が作れんから、遠足行けへんかも」という子ども

修学旅行の前「お小遣いの5000円がない、どうしよう」と悩む子ども

夜遅くまで、弟や妹の面倒を見てるので、遅刻がち。弟や妹が熱を出すと、面倒をみるため学校を休む

「明日、食べるものがないんさ」という母親

入学式には、希望を胸に校門をくぐれますように！

小学校に入学する子どもを持つ、一人親家庭のAさん
「もうランドセルが安くなっていくかと思って見に行っただけ。私が買えるランドセルは一つなくて、とてもがっかりして帰ってきたの」

中学校に入学する子どもを持つ、一人親家庭のBさん
「毎日毎日、不安で仕方がないです。制服、自転車、体操服など、そろえられるか？学校へちゃんと行けるか？気がおかしくなりそうです」

質問 3

2016年3月 「三重県子ども貧困対策計画」を 策定したが、子ども貧困対策の 現状と今後のとりくみはどうか？

子ども・
家庭局長
答弁

三重県子どもの貧困対策推進会議を立ち上げ、各地域の実情に応じた多様な支援体制を整備し、数値目標とモニタリング指標に基づいて進行管理していく。

質問 4

就学援助金の拡充と 入学準備金の3月支給(前払い)を 推進していただきたいが、どうか？

教育長
答弁

今後、市町教育長会議や担当者会議等を通して、県内外の先進的なとりくみ例を情報収集するなどして、子どもたちが安心して入学し学べるよう、とりくむ。

施設長の言葉
「一番、大事なものは食。あったかいご飯と味噌汁」

9.17

津市でも
子ども食堂が
オープン
しました!!



11.17 12.25 12.27

沖縄県の子どもの
貧困対策を視察！
夜の子どもの居場所や
寄り添い支援員について
詳細調査。



安心して暮らせる 地域医療提供体制の整備を！

質問 5

在宅医療推進のための 看護師の育成が不可欠である。 現状と課題、今後のとりくみはどうか？

医療
対策局長
答弁

在宅医療体制の整備には、多職種連携が必要であり、中でも患者と接する機会が多い看護職員の役割は大きい。研修会などを実施し人材確保を図っているが、今後は、専門性を有する看護職員を養成するため研修体制の整備などにとりくむ。



三重県立一志病院では、ニーズの高い在宅医療に対応できる看護師を育成しています。医療過疎を解決する全国モデルの病院をめざしています！

プライマリ・ケア・エキスパート・ナースの育成を、全国に先駆けて行います。



11.26 県立一志病院内に「三重県プライマリ・ケアセンター」オープン

2016年
活動
アルバム



三重県監査委員に就任



坂倉航季選手を励ます会



バイオマス発電所の視察



大きなサツマ芋に大喜び！



EU代表団と「ヒロシマ・ナガサキ展」へ



津祭りて人気グループの応援



親子で楽しむ「秋刀魚を食べる会」



津市の新しいごみ処理場の視察



手打ちうどん作りに参加